

J A全農杯 チビリンピック 全国小学生選抜サッカー IN 中国  
兼 第19回中国ユースサッカーU-12 ジョイフル大会開催要項

1. 趣 旨 子どもたちが、サッカー競技を通して身体を鍛え、フェアプレーの精神を培い、正しく力強く生きることを願って開催する。
2. 名 称 JA全農杯 チビリンピック 全国小学生選抜サッカー IN 中国  
兼 第19回中国ユースサッカーU-12 ジョイフル大会
3. 主 催 一般社団法人中国サッカー協会 日刊スポーツ新聞社
4. 後 援 公益財団法人日本サッカー協会、山口県、山口市、山口市教育委員会
5. 特別協賛 全国農業協同組合連合会（JA全農）
6. 協 賛 島根県農業協同組合
7. 主 管 一般社団法人中国サッカー協会第4種委員会  
一般社団法人山口県サッカー協会・同第4種委員会
8. 期 日  
2021年(令和3年) 4月3日(土)～4日(日)  
4月3日(土) 10:00～ 監督会議「山口きらら博記念公園」 多目的ドーム  
※開会式は行わない。※選手は、受付後、試合開始時間までに各試合会場に集合する。  
4月4日(日) 14:50 予定 閉会式「山口きらら博記念公園」 スポーツ広場
9. 会 場 「山口きらら博記念公園」スポーツ広場  
山口県山口市阿知須 509 番 50 TEL(0836)65-6903/FAX(0836)65-6902
10. 参加チーム数  
中国5県より推薦団体2チームずつ(開催県は4チーム) 合計12チーム  
開催県4チーム+他の県は2チーム×4県
11. 参加資格
  - (1) 大会実施年度に第4種加盟登録した団体(チーム)であること。(準加盟チーム含む)
  - (2) 上記団体(チーム)に所属する選手であり、(公財)日本サッカー協会発行の登録選手証を有する者。
  - (3) 参加選手は、(公財)日本サッカー協会の発行した「加盟チーム」の選手証(写真貼付されたもの)を持参すること。登録申請中の者(登録番号がなく選手カード未保有者)は、登録申請に関する書類写し(Web登録のプリントアウト)を持参し、選手資格確認を受けること。
  - (4) 各県協会の推薦を受けたチームであること。
  - (5) 原則としてチーム編成は、引率指導者2名以上3名以内、選手16名以上20名以内とする。ただし、試合毎のエントリーは16名とする。
  - (6) 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
  - (7) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
  - (8) 選手は必ず傷害保険に加入していること。
  - (9) 各県大会から中国大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。

## 12. 大会形式

別紙大会方法・日程による。 ※事務局による抽選により組合せ決定

- (1) 第一ラウンド(予選リーグ)及び決勝トーナメントを行う。
- (2) 第一ラウンドは 12 チームを 3 チーム 4 グループのリーグ戦を行い、上位 1 チームが決勝トーナメントに進出する。2 位・3 位チームは、フレンドリーマッチを行う。

※順位決定は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。

勝点は、勝ち：3 点、引き分け：1 点、負け：0 点とする。

但し、勝ち点と同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チームとの対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。

## 13. 競技規則

- (1) 大会実施年度(公財)日本サッカー協会競技規則 (JFA8 人制サッカー競技規則) による。

## 14. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) 審判員：1 人の主審と補助審判が指名される。
- (2) 雨天の場合も決行する。
- (3) 試合時間は 12 分×3 ペリオドとし、ペリオド間のインターバルは第 1 ペリオドと第 2 ペリオド間は選手総替えに要する時間のみとし、第 2 ペリオドと第 3 ペリオド間は 3 分以内とする。
- (4) 第 1 ペリオド、第 2 ペリオドは予め決められた選手が出場する。(総替えすること)
- (5) 第 1・第 2 ペリオドは自由な交代ではない。事故、けが等で出場困難となった場合に限り第 1 ペリオドは第 2 ペリオド出場予定選手が、第 2 ペリオドは第 1 ペリオドに出場した選手が出場できる。交代して退いた選手は再び出場できない。
- (6) 第 3 ペリオドは自由な交代とする。第 1・第 2 両ペリオドに出場した選手を除き、出場できる。
- (7) 第 3 ペリオド目の中間点で、両チーム攻めるコートを変える。再開はキックオフとし、第 3 ペリオド開始のキックオフと反対のチームが行う。
- (8) 第 1 次ラウンドで勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- (9) 決勝トーナメントは、各グループ上位 1 位チーム合計 4 チームで行う。
  - ・試合時間 36 分で勝敗が決しない場合は、6 分(前・後半 3 分)の延長戦を行い、前後半コートの入れ替えをする。(V ゴール方式は採用しない) 延長戦は自由な交代とする。交代要員含め誰でも出場できる。それでも決しない場合は、PK 方式(3 人ずつ)によって勝敗を決定する。
  - ・延長戦に入る前のインターバル：5 分
  - ・PK 方式に入る前のインターバル：1 分
  - ・3 位決定戦を行う。
- (10) 極端な身体の不調などの場合を除き、全員必ず 1 ペリオド以上 2 ペリオド以下の時間をプレーするものとする。
- (11) 競技者の数は、常に 8 人(内 1 人はゴールキーパー)とする。
- (12) フレンドリーマッチにおいては、エントリー選手全員を出場させることができるが、第 1

ピリオド、第2ピリオドは選手を総替えすること。第3ピリオドは自由な交代とする。

(13) フレンドリーマッチにおいて同県同士の組合せになった場合は、大会本部により組合せを変更する。

(14) 競技のフィールド

- ・ピッチサイズ：縦 68m×横 50m を原則とする。ただし、競技場の都合により変更する場合がある。
- ・ペナルティーエリア：ゴールライン上，ゴールポスト外側に 12m，その地点からゴールライン直角に 12m
- ・ゴールエリア：ゴールライン上，ゴールポスト外側に 4m，その地点からゴールライン直角に 4m
- ・センターサークルの半径： 7m
- ・ペナルティーマーク： 8m
- ・ペナルティーアーク： 7m
- ・ゴールの大きさ： 少年用ゴール(2.15m×5m)

(15) 試合球は、「ミカサ」を使用する。

(16) 競技者の用具・ユニフォーム

- ①本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ②本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合場に持参し、いずれかを着用しなければならない。（FP・GK 用共）。本協会に登録されたものを原則とする。番号は整数の 1 から 99 を使用し、0 は認めない。
- ③正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- ④審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑤前項の場合、審判員は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑥ユニフォームのデザイン、ロゴが異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- ⑦ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑧アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑨アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑩ J クラブアカデミーのチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(J リーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号⑮に準じる。
- ⑪シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

- ⑫選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ⑬ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ⑭ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会 第4種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならず、大会当日までに本協会に承認された場合にのみ認められる。
- ⑮本協会ユニフォーム規程第10条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

#### 15. テクニカルエリア

- (1) テクニカルエリア（ベンチ）に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者2名以上3名以内とする。
- (2) その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

#### 16. 警告・退場

- (1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとする間は、試合を停止する。
- (2) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (3) 大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (4) 退席処分：ベンチ（監督・コーチ・役員他）が判定に対して異議を唱える、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。
- (5) 本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は、（一社）中国サッカー協会第4種委員長が務める。委員については、委員長が決定する。

#### 17. 表彰 優勝、準優勝、3位のチームを表彰する。

#### 18. 登録

- (1) 別紙登録用紙に必要事項を記入の上、各県4種委員長から3月10日（水）必着で下記へ送付すること。

（一般社団法人）山口県サッカー協会 第4種委員会 委員長 水上 哲彦

e-mail : mizu-f@kem.biglobe.ne.jp

- (2) 登録後の選手変更は原則として認めない。
- (3) 登録後の変更は、疾病・傷害についての診断書を添えて、大会当日の監督会議までに、（一社）中国サッカー協会第4種委員長まで申請すること。
- (4) 帯同審判（有資格者、補助審判に入ってもらう）を必ず登録すること。

#### 19. 大会の中止について

以下の場合、大会前、大会中にかかわらず中止になる可能性がある。

- (1) 政府から、全国または山口県に緊急事態宣言が発出された場合
- (2) 山口県知事から、インベント（大会）自粛要請、その他大会中止に関わる要請がでた場合

(3) 選手等のウイルス感染等による活動制限が発生した場合 等

※ すべての最終判断は、山口県サッカー協会・保健所・山口県、関係各所と相談の上、安全第一を基本に大会本部が決定する。

## 20. 備 考

(1) 大会中の選手の傷害については、応急処置はするが、主催者・主管者とも一切責任は負えない。

(2) 参加料とし 10,000 円を徴収する。(監督会議時に納入)

(3) 「閉会式」には、1 位から 4 位のチームが参加すること。

(4) 弁当については大会事務局で対応するので、登録の際に別紙にて申し込むこと。(宿泊については、各チームで対応すること)

※本大会の優勝ならびに準優勝チームに、「JA全農杯 チビリンピック 全国小学生選抜サッカー全国決勝大会」(2021 年 5 月 3 日～5 日)への出場権を与える。

### 問い合わせ先

《一般社団法人山口県サッカー協会第 4 種委員会》

委員長 水上 哲彦

携帯：090-8996-5256

### 事業総括

《一般社団法人中国サッカー協会第 4 種委員会》

委員長 堀江 博生

携帯：090-2802-3554